

2 健康の状況

「運動「している」から「していない」に変化」した者に比べて、「運動「していない」から「している」に変化」した方が、神経過敏等6項目について感じた割合が低い

第1回調査からの運動状況の変化別に、第5回調査の過去1か月間に神経過敏等6項目について感じた割合をみると、「運動「している」から「していない」に変化」した者に比べて、「運動「していない」から「している」に変化」した方が、神経過敏等6項目について感じた割合が低くなっている。(表5)

表5 第1回調査からの運動状況の変化別にみた第5回調査の過去1か月間に感じたこと

(単位:%)

		第5回の過去1か月間に感じたこと							
		総数		神経過敏に感じましたか		絶望的だと感じましたか		そろそろ、落ち着かなく感じましたか	
				あり	まったく ない	あり	まったく ない	あり	まったく ない
運動1 状況 から 変化	総数	(100.0)	100.0	47.0	50.0	25.2	72.1	35.6	61.3
	第1回から運動している	(31.4)	100.0	47.6	50.6	20.7	77.7	35.4	62.8
	運動「していない」から「している」に変化	(11.2)	100.0	47.8	50.2	26.0	72.3	36.6	61.1
	運動「している」から「していない」に変化	(6.6)	100.0	50.3	48.0	28.5	69.9	37.3	61.1
	第1回から運動していない	(17.5)	100.0	45.3	52.7	29.3	68.9	34.9	62.9
	その他	(22.6)	100.0	48.5	49.5	25.8	72.4	36.9	60.8

		第5回の過去1か月間に感じたこと							
		総数		気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか		何をすることも骨折りだと感じましたか		自分は価値のない人間だと感じましたか	
				あり	まったく ない	あり	まったく ない	あり	まったく ない
運動1 状況 から 変化	総数	(100.0)	100.0	42.2	55.1	43.2	54.0	24.2	73.0
	第1回から運動している	(31.4)	100.0	40.2	58.2	40.8	57.7	20.7	77.8
	運動「していない」から「している」に変化	(11.2)	100.0	42.6	55.7	44.3	53.8	23.9	74.3
	運動「している」から「していない」に変化	(6.6)	100.0	45.6	52.9	47.4	50.8	25.9	72.7
	第1回から運動していない	(17.5)	100.0	42.8	55.4	45.9	52.1	27.3	71.0
	その他	(22.6)	100.0	44.3	53.8	44.5	53.6	25.1	73.0

注: 1) 第5回の過去1か月間に感じたこと「あり」とは、各項目について「いつも」「たいてい」「ときどき」「少しだけ」と回答した者をいう。

2) 総数には第1回からの運動状況の変化及び第5回の過去1か月間に感じたことの不詳を含む。

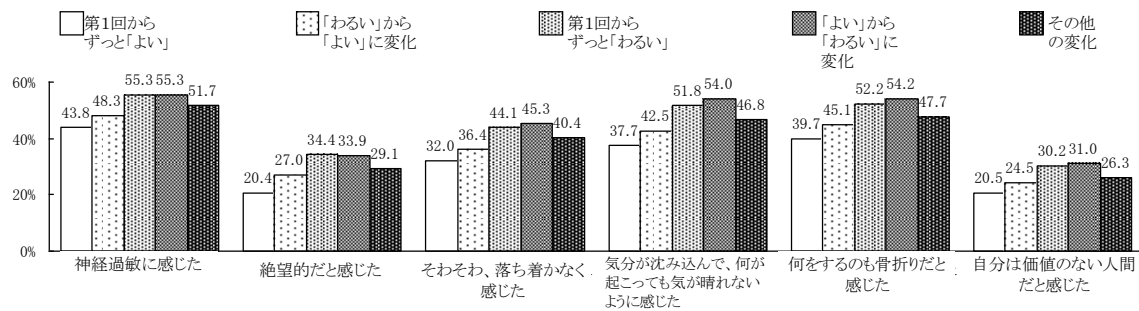
3) ()内を除く数値は、「第1回からの運動状況の変化」ごとの総数を100とした割合である。

配偶者の健康状態の変化が「第1回からずっと「わるい」、「よい」から「わるい」に変化」の場合に、神経過敏等6項目について「感じた」割合が高い傾向

第1回調査からの配偶者の健康状態の変化別に、第5回調査の過去1か月間に神経過敏等6項目について感じたことをみると、配偶者の健康状態の変化が「第1回からずっと「わるい」、「よい」から「わるい」に変化」の場合に、神経過敏等6項目について「感じた」割合が高い傾向にある。

また、配偶者の健康状態の変化が「第1回からずっと「わるい」、「よい」から「わるい」に変化」の場合を比較すると、「よい」から「わるい」に変化」の方が、神経過敏等6項目について「感じた」割合がおおむね高くなっている。(図2、表6)

図2 第1回調査からの配偶者の健康状態の変化別にみた第5回調査の過去1か月間に感じたこと



注: 1) 第1回から第5回まで配偶者のいる、第5回の過去1か月間に感じたことの各項目について「あり」と回答した者を集計。
 2) 過去1か月間に感じたこと「あり」とは、各項目について「いつも」「たいてい」「ときどき」「少しだけ」と回答した者をいう。
 3) 「第1回からの配偶者の健康状態の変化」ごとの総数を100とした割合である。

表6 性、第1回調査からの配偶者の健康状態の変化別にみた第5回調査の過去1か月間に感じたこと

		第1回からの配偶者の健康状態の変化 (単位: %)					
		総数	第1回からずっと「よい」	「わるい」から「よい」に変化	第1回からずっと「わるい」	「よい」から「わるい」に変化	その他の変化
性、第5回の過去1か月間に感じたこと	男	(100.0) 100.0	(50.4) 100.0	(4.1) 100.0	(3.5) 100.0	(5.3) 100.0	(14.1) 100.0
	神経過敏に感じた	42.9	39.7	40.5	51.0	50.6	46.6
	絶望的だと感じた	22.3	19.0	21.0	29.9	31.6	27.4
	そわそわ、落ち着かなく感じた	33.8	30.4	32.1	41.4	42.1	38.5
	気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた	38.0	34.0	36.2	45.9	50.9	42.3
	何をしても骨折れだと感じた	40.1	37.1	38.1	47.7	50.9	44.0
	自分は価値のない人間だと感じた	21.7	19.7	19.1	26.1	27.2	24.4
	女	(100.0) 100.0	(48.0) 100.0	(5.2) 100.0	(4.0) 100.0	(5.7) 100.0	(14.7) 100.0
	神経過敏に感じた	50.5	47.9	54.3	58.9	59.5	56.4
	絶望的だと感じた	25.7	21.9	31.6	38.0	36.0	30.7
	そわそわ、落ち着かなく感じた	36.4	33.5	39.6	46.3	48.2	42.2
	気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた	44.7	41.5	47.3	56.6	56.7	51.0
	何をしても骨折れだと感じた	45.3	42.4	50.4	55.9	57.1	51.1
	自分は価値のない人間だと感じた	24.3	21.4	28.7	33.6	34.4	28.0

注: 1) 第1回から第5回まで配偶者のいる、第5回の過去1か月間に感じたことの各項目について「あり」と回答したものを集計。
 2) 過去1か月間に感じたこと「あり」とは、各項目について「いつも」「たいてい」「ときどき」「少しだけ」と回答した者をいう。
 3) ()内の総数には第1回からの配偶者の健康状態の変化の不詳を含む。
 4) ()内を除く数値は、「第1回からの配偶者の健康状態の変化」ごとの男女別の総数を100とした割合である。